

県及び市町等の実施する観光関連事業（圏域関係分）について

■第5期みやぎ観光戦略プラン 観光戦略プロジェクト（施策の柱）

回復戦略	感染症により落ち込んだ観光需要の回復
	(1) 安全・安心の機運醸成と可視化による選ばれる観光地づくり
	(2) 回復フェーズに応じた取組推進と観光資源の魅力再発見
成長戦略1	魅力あふれる観光地づくり
	(1) 特色ある地域資源の発掘・磨き上げと観光コンテンツの充実
	(2) 観光に対する地域住民や旅行者の意識醸成
	(3) 震災の経験を生かした復興ツーリズムや教育旅行の展開
成長戦略2	観光産業の体制強化
	(1) 地域経済循環力の強化
	(2) 地域を支える観光人財の育成・確保
成長戦略3	受入環境の整備促進
	(1) 旅行者の安全・安心確保
	(2) 多様化する旅行者の受入環境整備
成長戦略4	戦略的な誘客プロモーション
	(1) 旅行者のニーズやターゲットに応じた戦略的プロモーション
	(2) 東北各県や東北観光推進機構等と一体となった広域周遊観光の促進

【プラン掲載事業】

①県実施分

担当課	事業名	決算額 (千円)	事業概要	令和4年度実施状況	令和5 年度	該当する戦略										備考		
						回復戦略		成長戦略 1			成長戦略 2		成長戦略 3		成長戦略 4			
						(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)		(2)	
観光政策課	観光地の空間的 魅力創出事業	72,574	地域・産業の稼ぐ力の回復・強化を図るため、市町村が実施する観光施設の改修費等への嵩上げ補助により、地域一体となった高付加価値化に向けた取組を支援する。	鳴子温泉郷の観光事業者等が実施した高付加価値化のための宿泊・観光施設の改修又は廃屋撤去等の経費について、県から嵩上げ補助を行った。 交付決定件数:31施設(観光施設改修:20施設、宿泊施設改修:10施設、廃屋の撤去:1施設)	—		●	●	●		●							*
観光政策課	観光交通機能 強化事業 (R5～観光 地周遊促進事 業)	45,300	観光地までの渋滞状況や、飲食店等の観光施設における混雑状況について、AIカメラ等を活用し、可視化するとともに、観光用のデジタルマップにより、観光施設情報と一体的に情報発信する。	○栗駒山、鳴子峡、松島の3地区において、紅葉時期等の観光シーズンに合わせ、駐車場や観光施設にセンサーやAIカメラを設置して混雑状況を把握し、デジタルマップ「みやぎナビマップ」による情報発信を行った。 ○観光シャトルバスの運行及びデジタルマップでの運行状況の表示の他、観光施設等へのレンタサイクルの設置を行い、観光地内の周遊促進、移動の円滑化を図った。 デジタルマップ閲覧数:計22,801回、レンタサイクル利用回数:計335回	○											●		

担当課	事業名	決算額 (千円)	事業概要	令和4年度実施状況	令和5 年度	該当する戦略										備考							
						回復戦略		成長戦略1			成長戦略2		成長戦略3		成長戦略4								
						(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)		(2)						
観光プロモーション推進室	宮城オルレ推進事業	23,351	韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」の宮城県版「宮城オルレ」のコースを県内各地で整備し、魅力あるコンテンツとして磨き上げ、国内外からの誘客促進・交流人口の拡大を図る。	○国内向けには、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら9月17日～11月30日まで「宮城オルレフェア2022」を開催した。 各コースで実施されたイベントへの参加者数：350人以上 延べ利用者数：約5万人（平成30年10月のオープン以降、国内外合計） ○国外向けには、済州オルレウォーキングフェスティバル代替イベントに現地参加し、パンフレット等を配布。また、台湾にてアジア・トレイルズ・カンファレンスに参加し、宮城オルレのPRを実施。	○	●		●	●		●												
富県宮城推進室・商工金融課・観光政策課	蛻変プロジェクト	15,914	地域の担い手自身が地域の課題意識や目指すべき姿を共有するとともに、人流や投資を呼び込むことによる地域経済の循環や持続可能なまちづくりを支援する。	大崎市鳴子温泉地区において、空き家を改修したカフェ兼コワーキングスペースの整備を支援するとともに、地域の担い手との意見交換会やモデル地域間の交流会を開催した。	○		●	●	●		●	●		●									
北部地方振興事務所	大崎地域飲食店等支援事業	(非予算)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、集客や売上の面で深刻な影響を受けている飲食店を支援するため、大崎地域のテイクアウトやデリバリーサービスを提供する飲食店情報を収集し、県ホームページなどの各種媒体で広く周知する。また、大崎合同庁舎に勤務する職員に対し、地元飲食店等の商品斡旋を継続的に実施する。	大崎合同庁舎に勤務する職員を対象とした地元飲食店等の商品斡旋を32回（総販売額2,287,680円）実施した。	—		●															*	
北部地方振興事務所	キャンパー誘客・地元農産物消費促進事業	1,581	大崎地域の農産物直売所とキャンプ場の利用を連動させるキャンペーンを実施し、交流人口と大崎地域内の農産物購入人口の増加を図る。また、各キャンプ場等のインスタ映え画像をSNSで発信することにより、誘客促進を図る。	○対象の大崎地域のキャンプ場等を利用し、かつ対象の大崎地域の農産物直売所を利用して応募した方に賞品が当たるキャンペーンを実施した。 ○大崎地域の魅力あふれる写真を投稿した方に賞品が当たるキャンペーンを同時に実施した。	—			●															*
北部地方振興事務所	食関連イベント事業	0	大崎地域の交流人口を増加させるため、また、地場産品の魅力発信及び消費拡大を図るため、食関連イベントの開催を支援する。	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントは中止となったが、大崎地域の料理人や旅館ホテル経営者等で構成される「おおさき楽友会」と意見交換し、来年度のイベント実施に向け、後援手続き、チラシ配架等の支援を行った。	○						●												*
北部地方振興事務所	SNSによる観光情報発信事業	(非予算)	国内・海外からの誘客促進を図るため大崎地域等の観光地の魅力をSNS（Youtube、Facebook、Instagram）を活用し情報発信する。	Instagram「東北のへそ」及び「よきたみやぎ」、Facebook「アイラブオオサキ」を活用し情報発信を行った。	○																		*
北部地方振興事務所	バーチャルトリップサイトによる観光情報発信事業	(非予算)	海外からの誘客促進を図るため、大崎管内の観光地を360°映像等で紹介するバーチャルトリップサイト「アイラブオオサキ」で国内外に発信する。	バーチャルトリップサイト「アイラブオオサキ」を4カ国語（英語・中国語（繁体字）・中国語（簡体字）・韓国語）で大崎地域の魅力を発信した。	○																		*
北部地方振興事務所	最上・雄勝・大崎三県連携交流事業	495	大崎地域と山形県最上地域・秋田県雄勝地域との県境を越えた広域的な取組として、三地域合同の観光PRイベント等を開催する。	○Instagram「東北のへそ」を活用して、「東北のへそ」フォトコンテスト2022を開催し、東北のへそ地域の魅力発信と誘客を促進し、交流人口の拡大を図った。 ○東北のへそ三県交流まつりin秋保を開催し、東北のへそ地域の観光・物産・郷土文化等の魅力ある地域資源の情報を発信し、誘客促進を図った。 ○仙台市、福島市等の旅行エージェントを訪問し、東北のへそ地域への誘客を図った。	○																		*
小計		159,215																					

* 主に大崎圏域で実施した事業

②市町等実施分

実施主体	事業名	事業概要	令和4年度	令和5年度	該当する戦略											
					回復戦略		成長戦略1			成長戦略2		成長戦略3		成長戦略4		
					(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	
大崎市	国内都市交流事業	姉妹都市等(東京都台東区, 愛媛県宇和島市, 北海道当別町, 富山県黒部市他)との都市交流事業を通し、交流人口の増加ならびに移住定住を促進します。「おおさき宝大使」を活用した市の知名度向上を図り、誘客に繋げます。	○	○		●	●	●			●					
大崎市	物産振興事業	宮城県のアンテナショップをはじめとして、首都圏、仙台圏等で物産販売を行い、市の特産品や伝統工芸品を通した市のPRと販路拡大を図ります。	○	○	●	●	●	●			●					
大崎市	観光振興推進事業	地域おこし協力隊を活用して、観光商品の開発やSNS等での情報発信を行い、交流人口拡大を図ります。	○	○	●	●	●				●		●	●		
大崎市	シティプロモーション事業	SNS等を活用して市の自然、歴史、文化、食やイベント等の情報発信を行い誘客を図ります。	○	○	●	●								●		
大崎市	教育旅行推進事業	東北旅行セミナー等に参加し、旅行エージェントや学校関係者等に対して、世界農業遺産に認定された大崎耕土や観光資源を紹介することで、教育旅行誘致を図ります。	○	○		●	●	●			●					
大崎市	観光振興事業	台湾旅行博へ出展し、世界農業遺産「大崎耕土」をはじめとする市の魅力を紹介することによりインバウンドの誘客を図ります。	○	○	●	●	●			●			●	●		
大崎市	観光振興事業	宮城オルレ大崎・鳴子温泉コースと温泉等の観光資源をあわせたPRやイベントの開催により誘客を図るとともに、コースの適切な管理を行います。	○	○		●	●									
大崎市・みやぎ大崎観光公社	観光振興事業	市の自然、歴史、文化、食などの資源を活用した旅行商品の企画販売と情報発信、イメージキャラクターを活用した各種イベント等での観光PR、観光案内所での観光客への各種情報提供を行います。	○	○		●	●	●			●				●	
色麻町	交流人口増加のためのコンテンツ創出戦略策定事業	地域資源を活用した観光コンテンツを創出することにより、交流人口や関係人口の獲得と地域の活性化を図ると共に、アフターコロナを見据えて、色麻町ならではのことができるような「コト」を発掘し、その磨き上げと活用の方向性を検討します。	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
加美町	モンベルアウトドア振興事業	モンベルフレンドタウンとして、アウトドアランド形成事業を推進します。	○	○		●					●					
涌谷町	笈岳山・笈峯寺周辺の魅力増進事業	「雲海」を一般の観光客が見ることができるよう環境整備を進め、笈峯寺の座禅体験と併せ、ツアー等に組み込めるよう働きかけを行います。	○	○	●	●	●	●							●	●
日本遺産「みちのくGOLD浪漫」推進協議会(涌谷町)	「金」のストーリーでつながる広域連携推進事業	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」を旗印に、金の歴史を共有する構成市町(涌谷町・南三陸町・気仙沼市・平泉町・陸前高田市・石巻市)との連携を推進し、国内外からの誘客を図ります。	○	○	●	●	●	●			●	●			●	●
涌谷町観光物産協会(涌谷町)	地場産品振興事業	町内特産品を広くPRし、町の認知度の向上を図ると共に、販売量の増加と販路の拡大を目指します。また、関係機関の主催するイベントに参加し、特産品のPR及び販売を行います。	○	○	●	●	●	●							●	●

【プラン掲載事業以外】

①県実施分

担当課	事業名	決算額 (千円)	事業概要	令和4年度実施状況	令和5 年度
北部地方振興事務所(仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県北地域部会)	誘客対策事業	969	県北地域へのさらなる誘客を図る。	○県制150周年記念事業として、県北地域の食材を使用したオリジナルメニューを5品開発・提供し、オリジナルメニューを食べた方に県北の宿泊券や体験チケット等が当たる抽選会を実施した。 ○県北地域を舞台とした1泊2日のモデルコースを作成し、旅行事業者等2名による評価を行った。	○
北部地方振興事務所(仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県北地域部会)	受入体制整備事業	63	観光振興につながる研修会等を実施する。	来訪者増加に繋がる効果的な情報発信の具体的な手法や、来訪者による情報発信を促す方法等について学ぶセミナーを開催した。	○
北部地方振興事務所	観光のデジタル化促進事業	0	観光のデジタル化を促進するための研修会等を実施する。	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県北地域部会のセミナーの中でSNS等を活用した情報発信に関する研修を実施した。	○
合計		1,032			

②市町等実施分

実施主体	事業名	事業概要	令和4 年度	令和5 年度
大崎市	高付加価値化事業(観光庁事業)	観光庁の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を実施。	○	○
大崎市	陸羽東線110周年記念セレモニー	陸羽東線岩出山～小牛田間が令和5年4月20日で開通110周年を迎えた。それに合わせ、記念セレモニーを開催し、陸羽東線110周年を祝福するとともに、陸羽東線の認知度向上を図り、地域住民へも陸羽東線利用促進へ向けた取り組みの周知の機会とし開催した。	—	○
大崎市	観光PR用ガイドブック・ポスターの作成	知名度向上及び誘客を目的に多くの魅力を発信するツールとして、観光ガイドブック・観光ポスターの制作を実施。	○	○
大崎市	観光PR用動画の作成	大崎市の魅力を発信する観光PR動画を地域おこし協力隊員が作成した。作成した動画は台湾旅行博や各種イベント時に使用している。	○	○
大崎市	「TRAIN SUITE 四季島」鳴子温泉駅来訪	JR東日本が運行するクルーズ列車「TRAIN SUITE 四季島」が、令和5年4月から11月まで鳴子温泉駅に(23回)来訪するため、おもてなしをするとともに、鳴子温泉地域・大崎市の観光PRを実施した。	○	○
大崎市	岩出山着物でさんぽ体験	JR東日本の陸羽東線を活用する取組として、旧有備館および庭園において着物で散歩するイベントを10月に開催した。東京都台東区から人力車の俣夫を呼び、イベント参加者が利用できる特典を設け誘客を図った。	○	○
大崎市	鳴子温泉郷「パタPAY」お買い物クーポンキャンペーン	陸羽東線等の公共交通を利用して鳴子温泉郷の対象宿泊施設に泊まった方に、「宝の都(くに)・大崎」プレミアム電子商品券「パタPAY」2,000円分のクーポン券をプレゼント。2泊4,000円分が上限。	—	○
大崎市	おおさき観光写真コンテスト	R5は「一般部門」と「学生部門」のほかに「列車車窓部門」を新設し、陸羽東線に乗って、電車の中から田園風景等を撮影した作品を募集している。	○	○
大崎市	世界農業遺産関係事業	大崎市耕土スタンプラリー・インスタフォトコンテストの実施、ツーリズムの企画や研修会の開催、地場産品の出張マルシェやメニューの提供など、世界農業遺産の普及啓発などに関係する事業を実施した。	○	○
色麻町	かつぱのゆ(指定管理)でのキッチンカー出店	全4回(4月21日、4月30日、5月6日、5月13日)、かつぱのゆでキッチンカーを出店させ、集客につながるか実験し、本格的なキッチンカーの出店導入を検討した。	—	○
色麻町	特産品販売	10月20日に宮城県加美農業高等学校と株式会社色麻町産業開発公社が連携し、味彩館ふるさとで販売会を開催した。町の地域特例作物である「えごま」は、大崎耕土世界農業遺産のブランド認証を受けている。えごま関連商品と加美農高の生徒が栽培している農作物を販売することで、販売機会の創設及び集客並びにブランド認証品の普及促進につなげることができた。	—	○
加美町	高付加価値化事業(観光庁事業)	観光庁の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」に申請。	—	○
加美町	プレミアムポイント付与事業	加美町内のPayPay加盟店でPayPayで支払いした際、決済額の20%相当のポイントを付与。	○	○
加美町	地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修(観光庁事業)	本事業のために養成した全国通訳案内士を講師とし、専門家が監修したカリキュラムにそって研修を開催。	○	—
加美町	インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業(観光庁事業)	「ジャパンエコトラックの推進を核とするインバウンド販路基盤整備事業」の一事業として旅行コンテンツ造成を実施する。	—	○
加美町振興公社	地域の魅力発信の強化や周遊の促進に向けた研修(観光庁事業)	全国通訳案内士を講師に据え、研修を開催。	○	—
美里町	美里町地域産業にぎわい創出支援事業	町の地域資源をいかし、町の魅力をさらに引き出すような新たな発想によるイベントの企画を支援し、地域の集客力及び賑わいの創出を図ります。	○	○
美里町	美里町地域観光回復支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により地域における観光業・飲食業が大きく低迷したことから、地域産業の活性化に寄与する催事の開催及び美里町の観光・物産への関心等の調査を実施することにより、域内消費の喚起や新たな需要の掘り起こしを図る。	○	—